

配布資料についてのご説明

自家がんワクチン(AFTV_{ac})について:臨床医の先生方へ

セルメディシン株式会社 代表取締役社長 薬学博士 大野 忠夫

(第9.3版 2024年8月)

1. はじめに

周知のようにがん治療においては、手術・放射線・化学療法という3大治療法を基にした標準療法が確立されておりますが、残念ながら効果不十分で、我が国では年間38万人以上もの死者が出ています。このため「がん免疫療法」に注目が集まっています。

1996年、理化学研究所では、世界初の自家細胞傷害性Tリンパ球(CTL)の誘導培養法(1-6)に成功し、その臨床応用(7)を研究してきました。CTLは患者様自身の正常細胞には全く影響せず、がん細胞のみを殺すことができます。

しかし、CTLの場合でも、また注目されてきた樹状細胞ワクチン療法でも、体外での分化誘導培

自家がんワクチンのエビデンスレベル (がん診療ガイドラインにおける場合)

1a	ランダム化比較試験のメタアナリシス	
✓ 1b	少なくとも一つのランダム化比較試験	主要添付論文 No. 9 (肝がん)
2a	ランダム割付を伴わない同時コホートを伴うコホート研究 (前向き研究, prospective study, concurrent cohort studyなど)	
✓ 2b	ランダム割付を伴わない過去のコホートを伴うコホート研究 (historical cohort study, retrospective cohort studyなど)	主要添付論文 No. 8, 10, 15, 16 (肝がん, 胆膵臓)
✓ 3	ケース・コントロール研究(後ろ向き研究)	主要添付論文 No. 22 (胆膵臓)
✓ 4	処置前後の比較などの前後比較、対照群を伴わない研究	主要添付論文 No. 14 (胆膵臓)
✓ 5	症例報告、ケースシリーズ	主要添付論文 No. 11, 12, 16, 18, 19, 20, 21 (AFTV _{ac} 肝がん, 乳がん, 腎臓がん, 膵臓がん, 子宮 頸がん)
6	専門家個人の意見(専門委員会報告を含む)	

現在の主治医の先生とご相談の際や、手術をお受けになられた医療機関にがん組織をもらいに行く際などにご利用ください。



手術をお受けになられた医療機関に、患者様ご自身のがん組織返却をお願いする際、書類での依頼が必要となる場合があります。
この書類の赤下線部分と下欄の患者様ご連絡先をご記入頂き、ご利用下さい。

年 月 日

病院 _____

院長 _____ 先生 _____

術後摘出組織について

拝啓 平素ご活躍のこととお慶び申し上げます。ご多忙のところ失礼申し上げます。

私は、貴院にて、

- ・ _____ の切除術を受けた _____ です。
- ・ _____ の切除を予定している _____ です。

この度、がん免疫療法の一つである「自家がんワクチン療法」を受診したいと考えており、ワクチン作製に必要な切除組織の提供につき、ご相談させていただきたく、この一文をさし上げます。